

▲A内閣が成立するまで

▲B議院内閣制のしくみ

1 内閣のしくみと議院内閣制 (図表のワーク①~⑮) 教科書 P.98・99

(1) 内閣の仕事としくみ…法律や予算に基づいて政治を行うことを行政といひ、国の行政に責任を持ち、まとめるのが内閣で、内閣総理大臣(首相)と国務大臣で構成される。内閣の仕事は法律案・予算案の作成と提出、政令の制定、外交関係の処理、条約の締結、天皇の国事行為への助言と承認、最高裁判所長官の指名など。

- 1 法律・予算の執行
- 2 条約の締結(国会の承認が必要)
- 3 天皇の国事行為への助言と承認
- 4 法律案・予算案の作成
- 5 政令の制定
- 6 衆議院の解散
- 7 最高裁判所長官の指名

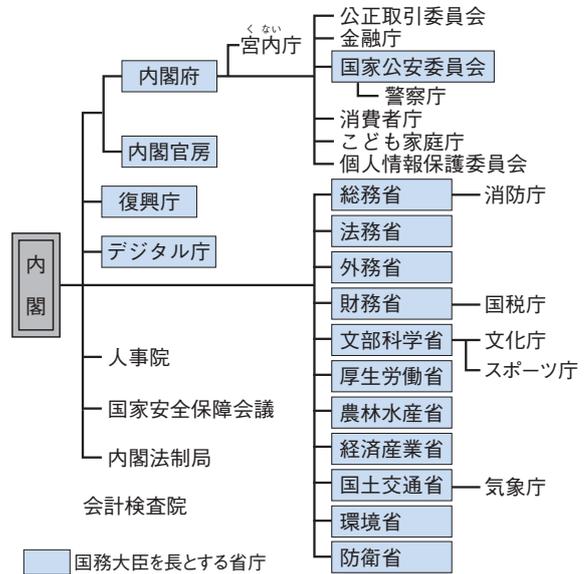
① 内閣総理大臣…内閣のリーダー。国の政治の中心的存在で、国会で国会議員の中から選ばれる。国務大臣を任命する。

- ② 国務大臣…多くは各省庁の長として行政を分担して、仕事を行う。過半数が国会議員でなくてはならない。
- ③ 閣議…内閣総理大臣と国務大臣が参加して内閣の方針を決定する会議。

(2) 議院内閣制…内閣が国会の信任に基づいてつくり、国会に対して連帯して責任を負う制度。

- ① 内閣不信任の決議…衆議院で内閣不信任の決議が可決された場合、内閣は10日以内に衆議院を解散するか、総辞職しなければならない。解散のあとは40日以内に総選挙が行われる。
- ② アメリカの大統領制…大統領は、大統領選挙人を介して国民によって事実上直接選出され、強い権力を持つ。

▲C内閣のおもな仕事



▲D国の行政のしくみ(一部)

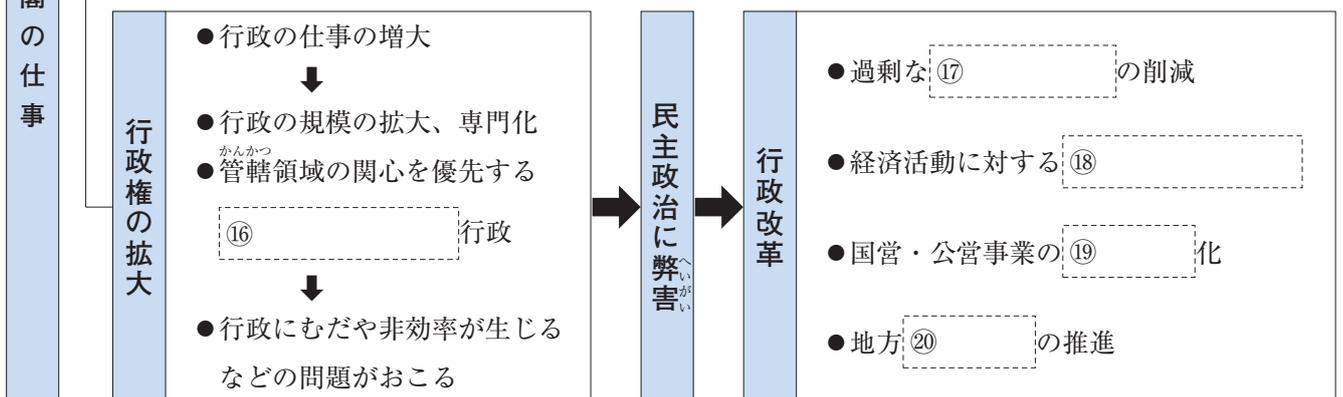
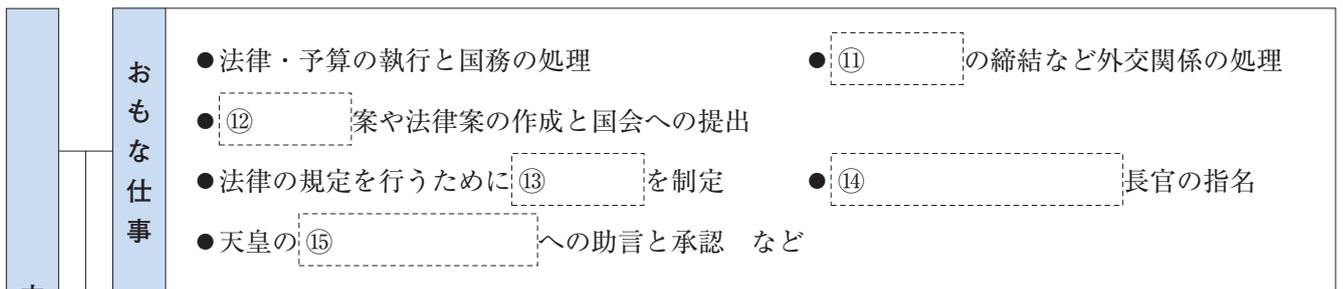
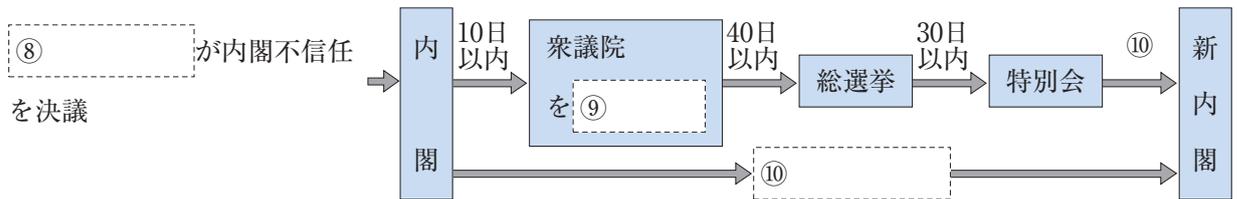
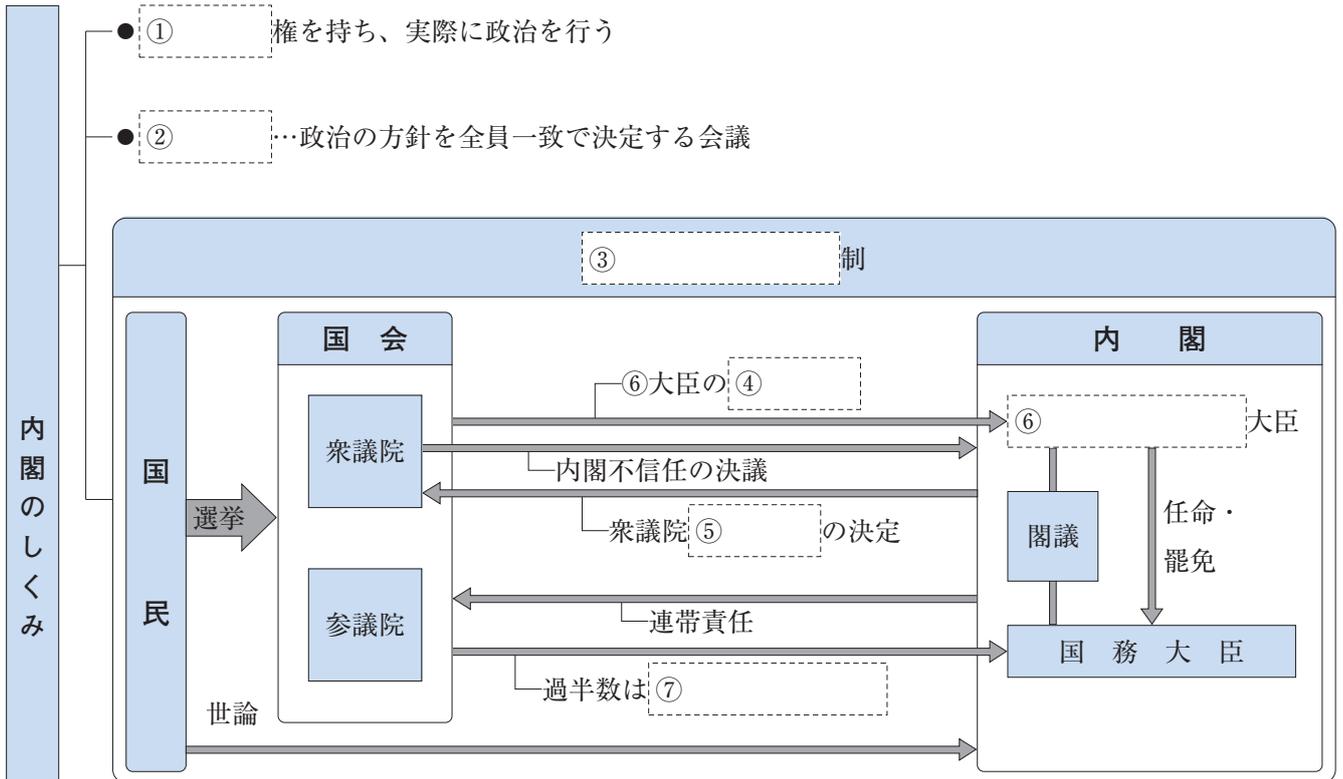
2 行政権の拡大と国民の生活 (図表のワーク⑯~⑳) 教科書 P.100・101

- (1) 行政の活動…外交・社会保障など様々な分野の仕事を各省庁が分担して行う。実施には多くの公務員が必要。日本国憲法は、すべての公務員は「全体の奉仕者」と定めている。
- (2) 行政権の拡大…行政に専門知識や技術が求められ、国会が行政を監督することが難しくなる。公務員は所属する行政組織のせまい関心を優先し、たてわり行政におちいりがち。
- (3) 行政改革…行政を効率化し、むだな仕事を減らす取り組み。経済活動に対する規制緩和、政府関係の組織・団体の民営化、地方分権の推進、公務員の削減など。また、行政に関する情報公開も大切。

2023年に文化庁が京都市に移転

図表のワーク

学習のまとめを見て
図表を完成させよう



確認問題

→類題演習 P.159

① 内閣のしくみと議院内閣制

次の問いに答えなさい。

- (1) 国の政治について責任を持ち、まとめている機関を何というか。 ()
- (2) 法律や予算に基づいて実際に政治を行うことを何というか。 ()
- (3) (1)が国会に提出する、政治を行うのに必要な支出と収入の計画案を何というか。 ()
- (4) (1)が法律の規定を行うために定めるきまりを何というか。 ()
- (5) (1)が外国と結ぶ合意のことを何というか。 ()
- (6) (5)を承認する国の機関は何か。 ()
- (7) (1)がその長官を任命する国の機関は何か。 ()
- (8) (1)が助言と承認を行う、天皇の行為を何というか。 ()
- (9) 政府の方針を決定するために、内閣総理大臣と国務大臣が参加して開かれる会議を何というか。 ()
- (10) 国務大臣を任命・^{ひめん}罷免する権限は、どこ(だれ)にあたえられているか。 ()
- (11) 国務大臣の過半数は、どこ(だれ)から選ばれるか。 ()
- (12) (1)が国会の信任に基づいてつくり、国会に対して連帯して責任を負う制度を何というか。 ()
- (13) 国会の指名に基づいて、天皇が任命する役職は何か。 ()
- (14) (1)の行う(2)に対して信頼がおけなくなった場合、それを表明するために衆議院ではどんな決議を行うか。 ()
- (15) (14)が可決されたとき、(1)は、衆議院を解散しない場合は、どのような行動をとらなければならないか。 ()
- (16) アメリカの行政の長は、国民が事実上直接選出する。この役職を何というか。 ()

② 行政権の拡大と国民の生活

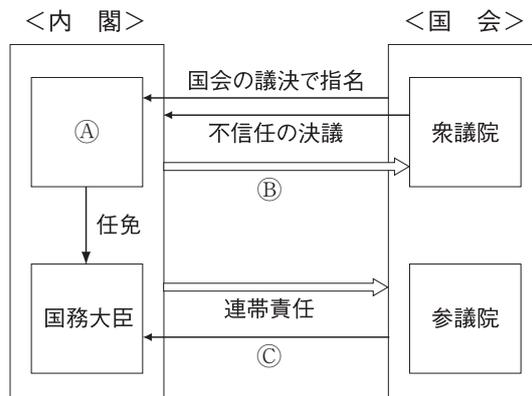
次の文中の□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 行政機関のうち、^{かんきょう}環境問題などの仕事を担当しているのは□である。 ()
- (2) 行政機関のうち、安全保障に関する仕事を担当しているのは□である。 ()
- (3) 行政機関のうち、税金など国家の財政に関する仕事を担当しているのは□である。 ()
- (4) 行政機関のうち、学校教育や科学技術に関する仕事をしているのは□である。 ()
- (5) 行政機関のうち、外国との交渉や大使の受け入れなど、外交に関する仕事をしているのは□である。 ()
- (6) 行政機関に勤める□は、専門知識や技術を持って仕事を行っている。 ()
- (7) 日本国憲法第15条は、(6)について、「全体の□であって、一部の□ではない」と定めている。
(2つの□には同じ語句が入る) ()
- (8) 近年、行政の規模が大きくなりすぎたり、非効率になったりしたため、国営・公営事業の民営化などの□が進められている。 ()
- (9) (8)の1つで、様々な経済活動に対して、制限をゆるめて自由な競争を進める取り組みを□という。 ()

練習問題

1 右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 図中の①は、国会の議決で国会議員の中から指名される。①にあてはまる役職を答えなさい。また、①の任命はどこ(だれ)が行うか。
- (2) 図中の②は、内閣が衆議院に対して行うはたらきかけである。②にあてはまる語句を答えなさい。
- (3) 内閣不信任の決議が可決された後、図中の②が行われなかった場合は、内閣は何をしなければならないか。
- (4) 図中の③は、国会議員の中から国务大臣が任命されることを示している。国务大臣のうち、国会議員でなければならないのは、全体のどれだけか。次から選び、記号で答えなさい。
ア 3分の1以上 イ 過半数 ウ 3分の2以上 エ 4分の3以上
- (5) 図は、内閣が国会の信任に基づいてつくり、内閣は国会に対して連帯して責任を負う制度を示している。このような制度を何というか。
- (6) 行政を担う内閣が、法律の規定を行うために定めるきまりを何というか。



1 学習の
まどめ ①

- (1) ①

任命

- (2)

- (3)

- (4)

- (5)

- (6)

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

行政の仕事は範囲の拡大とともに内容が専門化し、各分野の仕事は、専門家の集団である ① 公務員が強い権限を持って行うようになっている。その結果、法律を執行するための細かなきまりは行政機関の命令や規則によったり、法律案の立案を公務員が担ったりして、行政権の拡大が進んだ。それに対し、省庁の再編や規制緩和、政府関係の組織や団体が行ってきた国営・公営事業の (②) 化、地方分権などを行い、(③) 改革が進められている。

- (1) 下線部①について、日本国憲法は、公務員のあり方についてどのように規定しているか。次の文の X ・ Y にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。
- 日本国憲法は、すべての公務員は「 X の奉仕者」であって、「 Y の奉仕者」ではないと、第15条で定めている。
- (2) 文中の () ② ・ ③ にあてはまる語句をそれぞれ漢字2字で答えなさい。
- (3) 公務員が、所属する行政組織のせまい利益を優先してしまい、むだが生じている行政を何というか。
- (4) 政府機関の東京一極集中を改善するため、京都市に移転した省庁を漢字3字で答えなさい。

2 学習の
まどめ ②

- (1) X

Y

- (2) ②

- ③

- (3)

- (4)

▶ Key プラス

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

(A)権を持つ内閣は、(B)を開いて政治の方向性を決定し、C各省庁を指揮・^{かんとく}監督して実際に政治を行う。天皇の(D)に助言と承認をあたえること、E条約を締結することなど、内閣は様々な仕事を行っている。その仕事のうち、国会に対する仕事は、法律案や(F)案を作成して国会に提出すること、衆議院の解散を決定することなどがある。また、裁判所に対する仕事としては、最高裁判所長官の(G)やその他の裁判官の任命などがある。

- (1) 文中の(A)は、政治権力のうち、国の政治を実際に行う権限である。あてはまる語句を答えなさい。
- (2) 文中の(B)は、内閣総理大臣とすべての国务大臣が参加して開かれる会議である。あてはまる語句を答えなさい。
- (3) 下線部Cのうち、次の仕事を行っているのはどこか。①～⑤にあてはまるものをあとの〔 〕からそれぞれ選びなさい。
- ① 農業・漁業・林業の振興や、食料管理などにかかわる仕事。
- ② 医療や社会保障、雇用などにかかわる仕事。
- ③ 外国との交渉や条約の締結など外交にかかわる仕事。
- ④ 道路や鉄道、海運、航空にかかわる仕事。
- ⑤ 防災・情報通信・郵政事業など国の基本的なしくみにかかわる仕事。
- 〔 外務省 厚生労働省 財務省 農林水産省 総務省 国土交通省 〕
- (4) 文中の(D)にあてはまる天皇の仕事は何というか。あてはまる語句を答えなさい。
- (5) 下線部Eについて、条約の承認をあたえる機関はどこか。
- (6) 文中の(F)は、政治を行うための財政計画である。あてはまる語句を答えなさい。
- (7) 文中の(G)にあてはまる語句を答えなさい。

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 次のア～ウは、内閣不信任の決議がなされた後、内閣が衆議院を解散した場合に行われることである。これらを、内閣が成立するまでの過程の順に並べ替え、記号で答えなさい。
- ア 内閣総理大臣が国务大臣を任命する。
- イ 特別国会が召集され、内閣が総辞職する。
- ウ 総選挙が行われる。
- (2) 内閣不信任の決議がなされた後、内閣が衆議院を解散しない場合は、内閣は何をしなければならないか。
- (3) 内閣の行政権が拡大し、行政活動に専門的な知識や技術が求められるとどのような問題がおこるか。「国会」「監督」の語句を使って簡単に説明しなさい。

1の答え

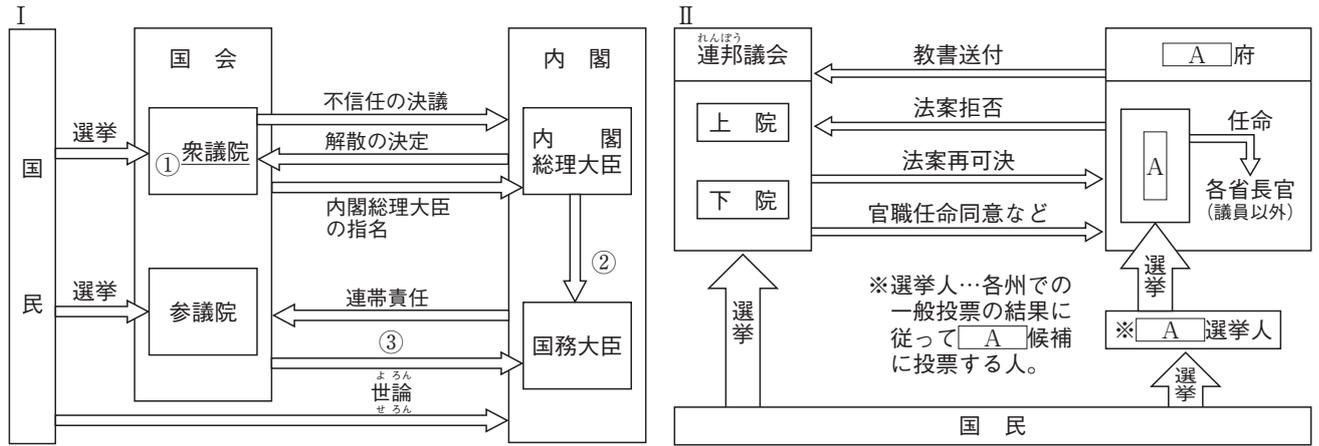
- (1) -----
- (2) -----
- (3) ① -----
- ② -----
- ③ -----
- ④ -----
- ⑤ -----
- (4) -----
- (5) -----
- (6) -----
- (7) -----

2の答え

- (1) → → -----
- (2) -----
- (3) -----
-
-

ここで得点アップ!

1 次の図を見て、あとの問いに答えなさい。



- (1) 図 I の議院内閣制とはどのようなしくみか。「信任」と「連帯」の2つの語句を使って簡単に説明しなさい。
□()
- (2) 図 I の①について、衆議院議員の被選挙権は何歳以上の人にあたえられるか。 □()
- (3) 図 I の②の、内閣総理大臣が閣内閣に対して持つ権限は「任命」とあと1つは何か。
□()
- (4) 図 I の③は、議院内閣制における閣内閣と国会議員についての関係を示している。日本国憲法の規定では、閣内閣はどのように選ばなければならないとされているか。簡単に説明しなさい。
□()
- (5) 図 II の A には、アメリカ合衆国の行政機関の長である役職があてはまる。この役職名を答えなさい。
□()
- (6) 図 I と図 II を参考に、日本とアメリカ合衆国の行政機関の長の選出方法の違いを、「国会」と「国民」の2つの語句を使って簡単に説明しなさい。
□()

2 次の憲法の条文を読んで、あとの問いに答えなさい。

第69条 ①内閣は、衆議院で不信任の決議案を可決し、又は信任の決議案を否決したときは、10日以内に
 ②衆議院が解散されない限り、()をしなければならない。

- (1) ()にあてはまる語句を答えなさい。 □()
- (2) 下線部①について、次の問いに答えなさい。
 - ① 内閣の仕事にあてはまらないものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 □()
 ア 予算案の作成 イ 最高裁判所長官の指名 ウ 条約の承認 エ 政令の制定
 - ② 行政組織が大きくなりすぎ、むだが多く非効率になっているため、役割を減らして小さな政府を目指す改革が進められている。この改革のことを何というか。 □()
- (3) 下線部②について、内閣不信任の決議の可決以外にも衆議院が解散される場合がある。それはどのような場合か。「確かめる」の語句を使って簡単に説明しなさい。
□()